

まつしま

議会だより

第153号

令和5年2月1日発行
宮城県松島町議会



地域が支える品井沼駅

- ◇ 議会報告会…………… P 3
- ◇ 議案審議…………… P 4
- ◇ 8人の議員が熱弁（一般質問）…………… P10
- ◇ 町民の声…………… P20

令和4年
第4回定例会
[12月2日～12月6日]



色川 晴夫 議長

令和5年 議会ごあいさつ

あいさつ

町議会を代表して、ごあいさつを申し上げます。
町民の皆様と町を取り巻く皆様方には、日頃から議会の運営と活動に対する温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、町や各種団体が主催する行事や地域活動におきまして、コロナ前の日常を取り戻すため再スタートした年でした。このような状況下、各常任委員会の現地視察と一般会議並びに議会報告会を再開いたしました。皆様との交流の中で、いただきました貴重なご意見を参考に議会が果たすべき役割や責任、町の実情にに応じて目指すべき姿を明確化できる議会を議員間で協議しながら、つくり上げてまいります。

本年は、議会運営の合理化や利便性向上のため、タブレット端末を活用した審議のペーパーレス化のほか、これを利用した議会への提出資料の情報公開や情報発信の多様化を充実させ、町を取り巻く方々とのコミュニケーションツールの拡張の可能性について調査をしており、議会が皆様方との双方向の意思疎通の場として、関心を高め積極的に参画する機会の一助となるよう、議員全員で勉強をしていきたいと思っております。住みよいまちを目指し、皆様の多様な意見に耳を傾けながら、町政の適正な監視を続けるとともに不断な議会活動を進めていきますので、ご意見などがございましたら是非お寄せいただけますと幸いです。

結びに、皆様にとりまして、卯のように大きく飛躍し、充実した果実がたくさん増える明るい一年となりますよう、議員一同、心よりご祈念申し上げます。

松島町議会 議長 色川 晴夫



教育民生常任委員会



総務経済常任委員会



デジタル推進特別委員会

令和4年議会(委員会)活動の様子

議会報告会



議会報告会を開催しました。これまで各行政区へ出向いておりましたが、コロナ禍の中、感染に配慮しながら、規模を縮小して行いました。

開催日時

令和4年10月28日（金）

開催場所

石田沢防災センター

出席者

（行政区域長）

松島区・高城区・本郷区・磯崎区・手樽区・北小泉区・下竹谷区・上竹谷区・幡谷区・根廻区・初原区・桜渡戸区

（議員）
全員

会議進行

司会 阿部幸夫議員

（広報広聴常任委員会
広聴分科会会長）
座長 色川晴夫議長

要旨

①公共施設の使用料等の見直しについて

これまでの背景と経過、対象施設、町民等への影響、町の対応などについて説明した。

②初原地区の土地区画整理（企業誘致）事業について

事業概要、事業に至る経過、事業によって生み出される財源や人口増加策、町及び議会の取り組み等について説明した。

また、9月定例会の補正予算において、区画整理事業に係る都市計画街路整備事業計画として、仮称・根廻初原線（路線延長1,350m）の設計案が示された。用地測量、幹線道路・法面の設計、地質調査等を行うほか、国道、県道、道路公社が管理する道路や交差点の協議などが踏まえたものとなっており、受託者も決定した。今後、現地で測量調査関係が行われ、事業が進んでいく。

意見交換

①公共施設の使用料等の見直しについて

町から指定管理を受けている集会施設を、区に譲渡する案や用途廃止の方針について、集会施設の廃止そのものを前提に進めていたものではないかという疑問が示され、議員と協議したい旨の提案があったが、実際には既に区と町で指定管理の協議も済んでおり、かえって混乱するのではないかとの意見がでた。

このほか、公共施設の使用料等の値上げは、長年据え置きでこれまで運営しており、50円や100円位の値上げは、やむを得ないとする意見や、コロナ禍で地域の活動がしぼむ状況で施設の利用も減少し、物価高騰の影響で、値上げは難しいのではないかと反対の意見もあった。

②初原地区の土地区画整理（企業誘致）事業について

企業が町に進出してくれば、そこで働く人も来てくれるのではないかと期待はあるものの、他自治体へ住居を構えられてしまつては、定住の意味から大きく外れてしまふ。町内には、土地もたくさんあるので、調整区域の解除や町税も増収になるような工夫を町と議会でタッグを組んで挑戦してほしいなどの意見があった。

また、昼人口が増えるしくみとして、道の駅や浪打浜の県営駐車場の無料化、積極的な企業誘致など町をあげて進めて欲しいとの要望があった。



議案 審議

集会施設の設置 及び管理について決定

小石浜支館ほか8施設を廃止に

議案審議

議案第62号
職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

質疑

今野章議員 高齢者部分休業と定年前再任用短時間勤務制の働き方の違いは。

総務課長 前者は定年延長し常勤となり、後者は60才以後に退職し非常勤の再任用となる。どちらも勤務時間が短く給与減となる。

賛成全員・可決

議案第64号
松島町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について

質疑

今野章議員 減免を受ける事業者が所得税、法人税の青色申告が必要とす

る理由と固定資産税の家屋の課税免除対象の取得日は。

財務課長 減免には、町の確認申請を経て所轄税務署の青色申告書の写しが必要となる。取得は登記日となる。

米川修司議員 課税免除の対象の償却資産（工具や器具の備品類など）が今回含まれない理由と課税免除の申請の事業者への案内は予定されているのか。

財務課長 租税特別措置法の機械装置は、その他製造設備、建物附属設備は、店舗類の構築物のほか、アスファルト舗装の敷地整備分となり、法で対象が決まっている。該当事業者へ課税免除を通知予定であり、ホームページ等で周知する。

賛成全員・可決

議案第66号
松島町職員定数条例の一部改正について

質疑

菅野隆一議員 9人減少しているが、定数外職員の関係か何う。

総務課長 教育委員会の施設再編など調整した人数となっている。

杉原崇議員 高齢者部分休業条例とのリンクで部分休業する方が増加すると職員の負担が増えるのではないか。

総務課長 高齢者部分休業制度を取り入れる市町村は、現在、松島町のみに55歳か60歳の議論を経て60歳以上を対象に定数算定した。

賛成全員・可決

議案第67号
職員の定年等に関する条例の一部改正について

質疑

今野章議員 定年退職日を延長できる特例措置が適用された実績と今後適用される見込みはあるのか。

総務課長 今のところ特例措置により定年が延長されたことはなく、今後も想定していない。専門職の人材不足を考慮しながら、制度としての環境を整備をしている。

賛成全員・可決

議案第69号
職員の給与に関する条例の一部改正について

質疑

米川修司議員 管理監督職勤務上限年齢調整額に關し、二重の引下げとみなして調整が必要となる経緯を詳しく知りたい。

総務課長 もともと7割水準は管理職かどうかを問わず60歳の段階で給与を7割とするのが趣旨で

あるが、役職定年制により降格する場合は給与が制度上その水準を下回るため、国は適宜調整するよう指示している。

討論

反対

今野章議員

一時金の改定に関しては、物価高騰の中で生活を支える視点により、勤勉手当ではなく期末手当を引き上げるべきである。また、55歳以上の給与抑制については、民間給与との整合性が明らかでない上に、同一労働同一賃金の観点から見ても納得のいく見直しにはなっていない。

賛成

櫻井靖議員

今回の改正は従来通り人事院の勧告に基づくものである。また、7割基準の金額が必ずしも低いとは言い切れない。

賛成多数・可決

議案第70号
松島町立学校の設置に
関する条例の一部改正
について

質疑

小澤陽子議員 第二幼稚園の廃園について、子ども、保護者及び職員に対する説明の進捗状況は。



第二幼稚園（町ホームページより）

教育次長兼教育課長
保護者及び職員に対する説明はすでに済んでおり、子どもに対しても基本的には保護者を通じて説明されたと思定している。

賛成全員・可決

議案第71号
松島町保育所条例の
一部改正について

質疑

杉原崇議員 閉所式に加え、解体に関して現在決定している計画は。

町民福祉課長 磯崎保育所、松島保育所及び高城保育所分園のいずれについても、児童や保護者、職員などの関係者を対象に、コロナ禍を踏まえながら閉所式を実施する。また、磯崎保育所及び松島保育所に関しては、地権者への説明を含め、来年度中に解体する方向で現在計画している。

賛成全員・可決



高城保育所

議案第72号
集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

質疑

櫻井靖議員 ある行政区において、集会施設の廃止は決定事項であると言われ、町民が行政区との話し合いに応じてもらえなかったと聞いている。町は集会施設を利用している町民と話し合ったのか。今すぐ廃止するのではなく、町が町民の声を直接聴く機会を設ける方がよいのでは。

総務課長 令和2年8月の区長会議において、公共施設等総合管理計画を踏まえ、該当箇所の集会施設を廃止したいという町の考え方を説明した。その後は区長や行政員が該当地域の町民へ声掛けし、必要に応じて話し合いの場が設けられたと理解している。

町長 全体的には地域の声をしっかりと聴く前提で話を進めている。場所によっては職員が複数回出て説明しており、例えば施設を解体する場合など、今までのことについても細部にわたり説明してきたのでご理解いただきたい。

賛成多数・可決

議案第74号
指定管理者の指定について（松島町B&G海洋センター、松島町民グラウンド）

質疑

杉原崇議員 利用料は、コロナ禍や利用者の状況、LED化の整備などの影響分を想定したもののなか。

教育次長兼教育課長
今年度の利用人数は増えており、昨年12月にLED化に伴い夜間サッカー・野球の利用も増えている。電気料等の見積等で算定している。

賛成全員・可決

人事案件

監査委員（識見）

・・・同意

丹野 たんの かずお 氏
和男 かずお 氏
（松島町幡谷）

燃油価格・物価高騰対策として

7つの支援事業

議案第93号
一般会計補正予算
(第7号)

○松島町燃油高騰対策燃料券配布事業

3,366万円

○出産・子育て応援交付金金事業

576万円

質疑

出産・子育て応援交付金事業について

後藤良郎議員 全妊婦を

対象に妊娠期から出産、あるいは産後育児まで一貫して寄り添う相談体制を整備し、様々なニーズに即した支援が必要と思われるが、どのような考えを持っているのか。

健康長寿課長 問題解決

型ではなく常にその方に寄り添った支援をするという伴走型相談支援について、今までやってきた取り組みが大筋外れているものではなく、さらに

充実させ取り組んでいくものと町民福祉課と話し合っている。

米川修司議員 妊婦の対象人数について、来年1月から3月に妊娠届出する妊婦15名との試算の根拠は。

町民福祉課長 例年出産される人数をデータ化して推計した。

松島町燃油高騰対策燃料券配布事業について

菅野隆一議員 燃料券は各世帯にいつ頃までお届けすることができるのか、また交付対象が利府松島商工会ということで使えるところは利府も含まれているのか。

産業観光課長 1月の中旬から中旬にかけて郵送にて送付したい。使用に關しては、町内限定で実施したい。

櫻井靖議員 LPGAスヤ灯油を町外業者から買っている世帯があり、その中で車を持っていない世帯だと、これをどうやって使ったらいいのかわからうか。

産業観光課長 燃油高騰で各世帯が困っているというものと、もう一つは地域活性化ということもあり、今回の燃料券配布で実施する。とにかく利用率を高めたというところで努力していきたい。

桜井ていこ議員 松島は笑うがお得商品券で、商店主によっては車がない経営者が商品券をまとめると商工会まで持っていく、すぐその場で現金をもらえるのではありませんか、というお金がもらえるというところで、商品券を配って終わりではなくて、その後の商店主のことも含めて思いやった形での施策を考へるべきではないかと思う。また実際に今どのぐらい商品券が使われているものか。

産業観光課長 まだ商工会から報告を受けていなかったのが全体的な把握はできないが、高齢者が営む事業店舗について、このような話があったことを商工会に伝えていきたい。



畜産物価高騰対策支援事業について

小澤陽子議員 国では牛を1頭処分することに20万円を給付するなどの状況を聞いたことがあるが、今回の1頭に対し1万円を給付する理由は。

産業観光課長 当町には、乳用牛と繁殖牛で大体200頭ぐらいいるが、コロナ禍における原油や物価高騰の影響を受けている畜産業者の負担軽減とというのが一番の目的で、今回1頭につき1万円という形を取らせていただいた。

宅配夕食サービス事業業務委託料について

杉原崇議員 今回107万8,000円の補正ではあるが、今後も原油価格物価高騰が続いていく状況である。利用者負担など今後の見通しをどう考えているのか。

健康長寿課長 どこまで物価が上がっていくかわからないが定期的に1食当たりの経費を工夫するともに、自己負担についても数年ごとの見直しは避けられないものと考えている。

水田作付転換農家物価高騰対策支援事業

阿部幸夫議員 交付対象で大豆4名となっているが、この4名は認定農業者なのか。

産業観光課長 4名については、見る限りは認定農業者と確認している。賛成全員・可決

令和4年 第4回 臨時会（10月11日）

報告第9号
和解及び損害賠償の額の専決処分の報告

質疑

後藤良郎議員 損害賠償額等の内訳は。また再発防止策は。

財務課長 車両分として28万7千円、慰謝料等について8万8千円。今後もし巡回等をして、穴等があれば整備していく。



当時の陥没の様子



補修後（雁金森地区）

菅野隆二議員 過失相殺の割合は。

財務課長 町が7割、相手方が3割の過失割合で、和解を成立させた。

今野章議員 現状のままだとまた事故が起こる可能性は十分にある。違法駐車に対し罰金とか、事故に対して責任は負わない看板を立てて対応出来ないか。

財務課長 法的なことまでは検討していないが、そういう看板が有効なのかどうか、調べさせていたきたい。

杉原崇議員 地方自治法第180条による専決処分では、軽易な事項の線引きはあるのかどうか。
財務課長 50万円以下なので、今回専決処分している。

議案第58号
専決処分の承認を求めることについて
一般会計補正予算(第5号)

○新型コロナウイルスワクチン接種対策費
3,000万円

質疑

今野章議員 接種をする医師が遅れて大分待たされたことがあったようだが、日程管理はどうなっているのか。

健康長寿課長 前日または当日に医師会から連絡を入れ確認を取っている。

櫻井靖議員 接種用紙が重複して送られているようだがその対応は。

健康長寿課長 接種の記録システムを確認しながら進めている。

桜井ていこ議員 オミクロン株との切替えはどのように実施したのか。また、現在全数把握という形で自治体の罹患者数が発表されていないので、現時点でも把握している数字が分かれば教えて欲しい。

健康長寿課長 切替え以降は全てオミクロン株対応のワクチンを使用しているが、従来型の相談を受けた場合は、個別の医療機関で受けるよう案内をしている。全数把握の見直しに関しては、発生届があった人数については、今でも県のホームページに人数が載っている。

賛成全員 可決

議案第59号
和解及び損害賠償の額の決定について

質疑

赤間幸夫議員 今回被害にあった箇所は、町の何という財産管理になるのか、その管理状態は。

財務課長 財務課管理の普通財産となる。トータル的に約200筆で150万平方弱ある。その管理は職員が近くを通過した際や、住民からの情報提供によるものとなる。
町有財産の宅地、山林、原野全部を財務課職員だ

員だけでは管理しきれない状況である。

菅野隆二議員 賠償金は自然災害なので全国町村会賠償保険から補償が出ないのか。

財務課長 町は全国町村会総合賠償補償保険制度に加盟しており、町に過失があった場合この保険が適用になる。今回は、自然災害ということに伴って今回補正で支払う。

小澤陽子議員 全国町村会総合賠償保険制度に加入することのメリットとデメリットとは。

財務課長 町に過失があった場合に、この保険が適用になる部分で、これまでも様々な形でこの保険のほうから支払いをしている。

賛成全員 可決

令和4年 第4回 定例会 提出議案 (12月議会)

議員提案第6号 北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する非難決議

議員提案第7号 松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

議員の期末手当を引き上げる所要の改正をするもの

議案第61号 職員の降給に関する条例の制定について
職員の定年引き上げに伴う役職定年制の導入等

議案第62号 職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

職員の高年齢に対する多様な働き方に関する条例の制定

議案第63号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

職員の定年引き上げられること等に伴う関係条例の整備

議案第64号 松島町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について

一定の事業用資産を取得した事業者に対する固定資産税の課税免除

議案第65号 松島町議会議員及び松島町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

政令に準じた条例の限度額について所要の改正をするもの

議案第66号 松島町職員定数条例の一部改正について
町の職員定数等の改正

議案第67号 職員の定年等に関する条例の一部改正について

職員の定年引き上げ等について所要の改正をするもの

議案第68号 松島町長等の給与に関する条例の一部改正について

特別職の期末手当を引き上げる改正をするもの

議案第69号 職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告に鑑み一般職の職員の給与等を引き上げる改正等

議案第70号 松島町立学校の設置に関する条例の一部改正について

松島第二幼稚園を廃園するための所要の改正をするもの

議案第71号 松島町保育所条例の一部改正について
高城保育所分園、松島保育所、磯崎保育所を廃止するため所要の改正をするもの

議案第72号 集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

集会施設9施設を廃止するため所要の改正をするもの

議案第73号 松島町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

公共下水道事業を公営企業会計へ移行することに伴う条例の制定等

議案第74号～第92号 指定管理者の指定について

74号 松島町B&G海洋センター及び松島町民グラウンド

75号 北小泉・下竹谷地区コミュニティーセンター

76号 垣ノ内集会場

77号 高城コミュニティーセンター

78号 本郷ふれあいセンター、反町支館

79号 華園集会場

80号 左坂支館

81号 大日向サブセンター、萱倉支館

82号 上竹谷生活センター

83号 小ヶ谷支館、品井沼第二支館、中通支館、上幡谷生活センター

84号 根廻分館

85号 初原コミュニティーセンター、上初原支館

86号 桜渡戸分館

87号 町営三浦墓地

88号 町営古浦墓地

89号 松島防災センター、三十刈避難所

90号 婦命院避難所

91号 白萩避難所、長田避難所、磯崎避難所

92号 手樽防災センター、古浦避難所、三浦避難所、名籠避難所

議案第93号 令和4年度松島町一般会計補正予算(第7号)
新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費等の補正等

議案第94号 令和4年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
過年度分保険給付費等交付金等の額の確定に伴う補正等

議案第95号 令和4年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
後期高齢者医療保険基盤安定負担金の額の確定に伴う補正

議案第96号 令和4年度松島町介護保険特別会計補正予算(第2号)
介護保険システムの改修等についての補正等

議案第97号 令和4年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第2号)
人事院勧告に鑑み一般職の職員の給与等の補正等

議案第98号 令和4年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第4号)
大雨で被災した下水道設備の災害復旧に係る経費の補正

議案第99号 令和4年度松島町水道事業会計補正予算(第2号)
電気料金の高騰に伴う補正等

議案第100号 松島町監査委員の選任につき同意を求めることについて
丹野和男氏を監査委員に選任することについての同意

提出議案

令和4年 第4回 臨時会 提出議案 (10月11日)

報告第9号 和解及び損害賠償の額の専決処分の報告について

町有地の管理に起因する事故の車両修理費の支払い等

議案第58号 専決処分の承認 令和4年度松島町一般会計補正予算(第5号)

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種経費を補正

議案第59号 和解及び損害賠償の額の決定について

豪雨による町有地倒木等の建物・車両等の損害賠償

議案第60号 令和4年度松島町一般会計補正予算(第6号)
住民税非課税世帯に対する価格高騰緊急支援給付金の補正

議案採決結果表

表の見方

- ①採決結果：賛成全員（可決または採択）→「全」 賛成多数（可決または採択）→「多」
 賛成少数（否決または不採択）→「否」
 ②各議員の表決：賛成→○ 反対→×
 ③その他：欠席→欠 退席（除斥を含む）→退 議長→議

令和4年第4回定例会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対	
議案第100号	松島町監査委員の選任につき同意を求めることについて	12月2日	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議提第6号	北朝鮮による弾道ミサイル発射への非難決議		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議提第7号	松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	12月6日	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第61号	職員の降給に関する条例の制定について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第62号	職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第63号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第64号	松島町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第65号	松島町議会議員及び松島町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第66号	松島町職員定数条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第67号	職員の定年等に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第68号	松島町長等の給与に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第69号	職員の給与に関する条例の一部改正について		多	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	議	11	1
議案第70号	松島町立学校の設置に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第71号	松島町保育所条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第72号	集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について		多	○	○	×	×	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	10	2
議案第73号	松島町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第74号	指定管理者の指定について（松島町B&G海洋センター・松島町民グラウンド）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第75号	指定管理者の指定について（北小泉・下竹谷地区コミュニティセンター）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	退	○	○	○	○	議	11	0
議案第76号	指定管理者の指定について（炬ノ内集会場）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第77号	指定管理者の指定について（高城コミュニティセンター）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第78号	指定管理者の指定について（本郷ふれあいセンター・反町支館）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第79号	指定管理者の指定について（華園集会場）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第80号	指定管理者の指定について（左坂支館）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第81号	指定管理者の指定について（大日向サブセンター・萱倉支館）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第82号	指定管理者の指定について（上竹谷生活センター）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第83号	指定管理者の指定について（小ヶ谷支館・品井沼第二支館・中通支館・上橋谷生活センター）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第84号	指定管理者の指定について（根廻分館）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第85号	指定管理者の指定について（初原コミュニティセンター・上初原支館）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第86号	指定管理者の指定について（桜渡戸支館）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第87号	指定管理者の指定について（町宮三浦墓地）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第88号	指定管理者の指定について（町宮古浦墓地）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第89号	指定管理者の指定について（松島防災センター・三十刈避難所）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第90号	指定管理者の指定について（福命院避難所）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第91号	指定管理者の指定について（白萩避難所・長田避難所・磯崎避難所）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第92号	指定管理者の指定について（手薄防災センター・古浦避難所・三浦避難所・名籠避難所）		全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第93号	令和4年度松島町一般会計補正予算（第7号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第94号	令和4年度松島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第95号	令和4年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第96号	令和4年度松島町介護保険特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第97号	令和4年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第98号	令和4年度松島町下水道事業特別会計補正予算（第4号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第99号	令和4年度松島町水道事業会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	

採決表

令和4年第4回臨時会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対	
議案第58号	令和4年度松島町一般会計補正予算（第5号）	10月11日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第59号	和解及び損害賠償の額の決定について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第60号	令和4年度松島町一般会計補正予算（第6号）		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0



よね かわ しゅう じ
米 川 修 司 議員

問 安全な放課後活動を確保するために 学童保育と子ども教室の一体化を

答 実現可能な小学校区については 今後協議していく

問 諸事情により留守家庭児童学級を退級した児童に対して、引き続き児童の健全な育成を図るべく、町当局としてはどのように対応しているか。

町民福祉課長 例えばたんぽぽ学級の定員は規則で65人と定めるところ、可能な範囲内で延べ70人を受け入れているが、退級後は児童館へ自由来館するよう声掛けしている。

問 放課後子ども教室の開設頻度について、例えば大学生のボランティアを募って人手を確保できれば週一回まで増やせるのでは。



むかしあそび体験 (福笑い)

教育次長兼教育課長 現在は各教室において同じスタッフが運営しているため月一回が限度であり、単発ならば町と連携している大学の協力を得られるかもしれないが、通年で来てもらうのは難しいのが現状である。

問 国としては令和5年度末までに全ての小学校区において、留守家庭児童学級と放課後子ども教室を一体化ないし連携して実施することを目指している。ひまわり学級と

二小は同じ敷地内にあるので一体化にできないか。また、農村環境改善センター内のどんぐり学級について、余裕教室が生じれば五小へ移転できるのでは。

町民福祉課長 来年度より一体型にできるかどうか、補助金の活用も含め教育委員会と協議しながら検討する。

教育長 もし教室が余れば特別支援学級を優先に使用したい。

問 来年度より改定される松島町観光振興計画の重点項目は

答 コロナ禍の変容を踏まえもう一年様子を見ながら計画を策定する

問 国道45号社会実験や紅葉ライトアップを踏まえ、飲食店や土産店の営業時間が1〜2時間延長できれば、観光後に店舗で夕食をとり、観光客が宿泊か日帰りか選べてよいのではないか。

問 松島×探究ツアーパック教育旅行版の創出事業の進捗状況に加え、令和5年度より改定される観光振興計画の重点項目はどのようなものか。

町長 観光客にとって食事や買い物もすべて宿泊施設内で事足りるといいうのが宮城県内の主流であるが、今後は行政として旅行の形態が変容しつつあることも念頭に置いて取り組む必要がある。

産業観光課長 教育旅行

については商品構成を現在取りまとめ中であり、1月からはモニターツアーを予定している。観光振興計画についてはキャッシュレス化を含め、コロナ禍において観光サービスをどのように展開していくのか、もう一年様子を見ながら計画を策定したい。



中央観光棧橋の修学旅行生



すぎはら たかし
杉原 崇 議員

問 松島町交通社会実験を通じた、 観光地松島としての将来的な展望は

答 今回の社会実験等で培った方達などから 意見を聴き、様々なアイデアを出していきたい

問 今回の交通社会実験において、成果と今後の課題をどのように捉えているのか。

町長 県で全て取りまとめ、検証はある程度進んでいる。これから協議会を開き、今回のデータを基に今後について話し合いをしていきたい。

今後、地元の声をもっともつと聴いていく必要があるだろうと思っている。

建設課長 年内、もしくはは年明けてからすぐに協議会を開き、3月までにもう一回実施して、来年につなげていきたい。その間にアンケート調査、あとビッグデータの解析も同時に行っている。



国道45号での歩行者天国

問 次回の交通社会実験に向けて、事業者や住民、学生などとワークショップを開催しながら、「まち歩き」を楽しめるような仕掛けづくりを検討しているのか。

町長 ワークショップについては、我々が考えるということではなくて、来月商工会青年部と会合があるが、そういった方々から逆にアイデアをもらって前へ進めていきたい。

我々が仕掛けていくものではなくて、そっち側から仕掛けてもらって我々が動くというほうがうまくいくのではないかと、いうふうに捉えている。

問 SDGs 未来都市である日光市の環境配慮型・観光Maas「NIKKOMaas」のように、排ガスがなく、環境にやさしい持続可能な観光地を目指した取組みを検討しているのか。

産業観光課長 Maas については公共交通機関の利便性が高まることにより、渋滞の緩和や排気ガスの排出削減も期待でき、スマホで観光施設や飲食店等の予約、決済ができ、にぎわいづくりに繋がるものと考えている。町単独では難しいが、鉄道会社や旅行会社が展開する際には協力し、連携したい。

問 静寂な雰囲気の良さだけではなく、自治体の広域連携を含めポテンシャルが高い観光地であると再認識した。観光地松島の将来的な展望をどのように描いているのか。

町長 みんなで知恵を出していかなないと、行政だけが一人突っ走ってもなかなかついてこないと思う。今回の社会実験等で培った人たちもおり、様々な意見を聴いて、アイデアを出していきたい。



通行止め区間で行われたチョークアート



議員 二 隆 野 菅

問 町の公的機関としての 障害者法定雇用率の達成状況と今後の方針は

答 法定雇用率を達成させた上で 3%に近い数字を目指す

問 松島町の公的機関としての障害者法定雇用率の達成状況と今後の方針は。

総務課長 現段階で法定雇用率に達していない状況である。

今後の方針としては目標の2.6%を達成した上で、できるだけ3%に近い数字になるよう取り組む。

問 町長としての障害者雇用についての考えは。

町長 最初から障がい者というのはあまり直視していなくて、みんな一緒だと思っている。

応募があった際には担当課の方でしっかり面接して雇用につなげられる努

力だけはしていると認識している。



問 町内の民間企業における障害者雇用義務が発生している事業者数、障害者雇用数、雇用率に対して達成状況は。

町民福祉課長 町内の民間企業における現状は把握し切れていない。

塩釜地区管内全体としては障害者雇用数が254人、実雇用率が2.11%と目標率を下回っている状況である。

問 町民からの意見を受けて令和4年3月議会で障がいをお持ちの方の相談窓口の一元化を提案したが、その後の進捗状況は。

健康長寿課長 相談窓口に関しては特に変わっていない。

相談内容によって町民福祉課と日々、連携を取りながら相談支援を行っている。

町民福祉課長 病院などからの窓口案内が徹底されていないために二度手間が発生しているという状況は把握している。

案内の徹底をお願いできないか検討しているが、難しい部分もある。窓口の一元化は組織の事務分掌の見直しも必要になるので、そこを柔軟にできるか考えてみたい。

問 町として弾道ミサイルを想定した住民の避難訓練の実施予定は

答 重要であると認識しているが、現段階では予定していない

問 全国瞬時警報システム（Jアラート）が発せられた際の町の対応は。

危機管理監 11月3日にJアラートが発信された際は総務課環境防災班の職員が参集し、情報収集を行った。

また、武力攻撃事態等に備えて全職員に対し、連絡体制の確保を図ると共に消防庁国民保護室や

宮城県と情報伝達体制の確保を行った。

問 町内にある避難施設になり得る地下施設や頑丈な建物の数は。

危機管理監 コンクリート造りの建物が町内に約100施設。地下施設を有する施設が25施設、存在する。





さくらい 桜井ていこ 議員

問 松島町内の駅の管理状況について

答 松島海岸・高城町・愛宕駅の公共施設は町の管理となっている

問 安心安全なまちづくりを実践するために改めて伺います。

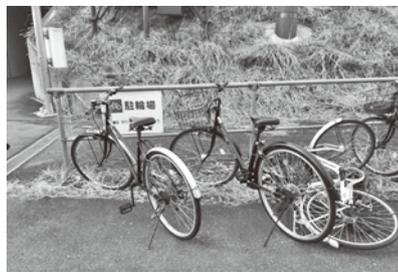
今年、7月1日愛宕駅開業60年を祝い、地域の住民有志が駅の清掃を行った。

住民の公共交通を支える拠点となる愛宕駅で自転車・バイクの盗難や女子学生に近寄る不審者が駅周辺に出没して非常に治安が悪いと相談があった。町内の7つの駅の管理状況について伺う。

町長 7つの駅の駐輪場等の公共施設で町の管理は松島海岸駅、高城町駅、愛宕駅となる。施設管理はその都度JRの担当者との協議しながら協議している。

建設課長 町内の駅前駐輪場は全箇所無料で駐輪できる。盗難対策については、自転車鍵、チェーンなどの盗難対策をお願いしたい。愛宕駅は、駐輪ラック等を設置する方法を検討していく。

愛宕駅駐輪場



愛宕駅駐輪場

問 陸前富山駅にトイレがなく、駅前の商店へ通勤学観光客がトイレを貸してほしいと飛び込んでくるお聞きした。町は承知しているか。

町長 全て承知している。仙石線期成同盟会、JRへ要望をしていきたい。

問 当町で男女共同参画基本計画の制定の予定は

答 令和4年度中に着手して取り組む

問 男女共同参画の視点に立った社会制度の促進について、内閣府の資料によれば松島町の参画状況は低いが、昨年と比較して伺う。

総務課長 昨年防災会議の委員女性ゼロでしたが、今年1名委員に参入しており、他は、ほぼ昨年同数となっている。

問 固定的な性別役割分担意識、性差による偏見や社会制度や慣例慣行に多く見られる。当町の男女共同参画基本計画の制定の予定は。

総務課長 令和4年度に意識調査し、現在集計中である。結果を踏まえて今年度中に着手して取り組む。

問 当町にDV被害の実態把握されているのか。また相談はされているのか。

町民福祉課長 実情は把握している。他市町村から転入した場合は、市町村間で情報を共有して、その状況に応じた対応を継続している。



内閣府男女共同参画マーク



おざわ ようこ 議員
小澤陽子

問 子どもの食の安全と環境への配慮は

答 農薬の使用を抑え、安心安全を考える

問 松島町の子どもたちに提供している給食やおやつ¹の食の安全について、どのような考えで、どのような物をどこから仕入れ、提供しているのか。

教育次長兼教育課長
給食は、栄養バランスに配慮し、地場産品を活用し、町外業者8社、町内業者が7社。保育所は町外業者2社、町内業者10社となる。

問 食材の減農薬、有機栽培等、子どもたちの体に負担をかけない安全の配慮があるのか。

教育長 可能な限り農薬の使用を抑え、栄養のバランスを考え、安心安全となるように努力していく。

教育次長兼教育課長
環境保全米ひとめぼれ一等米を提供している。野菜は県が実施している検査済みの物なので安心である。

問 みやぎの有機農業推進計画は、環境への負荷低減を目的とした農業である。我が町では有機農業にどう対応していくのか。

産業観光課長 有機農業は、難易度が非常に高く、本町で採用する農家はほとんどない状況である。みやぎの有機農業推進計画などに基つき、県、JAなど関係機関と連携し、安心安全な農産物の生産を進めていく。



問 高城川の防潮堤の整備について

答 上流部は現在未定である

問 高城川の排水機場は1時間当たり何ミリまで処理は可能か。

水道事業所長 1時間当たり47・5ミリに対応する。

問 処理能力を超えた場合の対応は。

水道事業所長 甚大な被害が想定されるので、早めの避難行動を取ることが大切である。

問 新たな水門の利用方法は。

総務課長 水門は津波の注意報や警報、高潮警報が発表された場合に閉鎖することになる。ただし内水被害が発生することが想定される場合などは閉鎖しない。

問 高城川の今後の整備予定は。

建設課長 上流部の高城大橋から田中川の合流部までの320メートル区間には、宮城県土木建築行政推進計画の中で明確に位置付けされていないので、実施時期は未定である。





さくら い やすし
櫻井 靖 議員

問 こども園の避難道路整備は

答 遊歩道的なものからスタートしたい

問 認定こども園の建物等の進捗率、職員の確保、子どもたち入園予定の状況は。



認定こども園まもなく完成（令和4年12月撮影）

町民福祉課長 建設工事の進捗率は11月末現在で約80%。保育業務に関する職員の確保状況は必要な職員数確保できている。子どもたちの入園募集に対する応募状況は定員が120名を満たす入園申込みがあった。12月に入園の通知を保護者の方に出す予定である。

問 認定こども園で万が一、災害や事故があった場合、運動公園が避難場所になると思われるが、その場合の避難道路の整備は。



認定こども園は運動公園と隣接しているが・・・

町長 県の許可や土地の買取の問題もあるので、まずは遊歩道的なものからスタートしたい。

問 時代に合わせた公共施設の設備の充実を

答 認識はしているが導入は考えていない

問 学校ではデジタル教育を行っているが、学校以外でその技術を生かせる場所がない。公共施設にデジタル教育で学んだ技術を生かせる設備の配置が望まれるがどうか。

教育次長兼教育課長 学校のICT化や働き方改革によるテレワーク、リモートワークが進んでいることは認識しているが、現時点ではデジタル黒板、ネット会議システムまでの導入は考えていない。今後、ニーズ調査しながら情報収集していきたい。

問 大雨が予想される場合の自動車の避難場所の確保を

答 命を守ることを最優先にしながら検討していく

問 台風や大雨による災害が毎年日本中どこかで繰り返している。松島町も例外ではない。台風や大雨で自動車を水没された方もいる。町として大雨が予想された場合、自動車の避難場所についてどう考えているか。

町長 町として自動車も住民の大切な財産であると認識している。人命を守ることを最優先にしなが、各地区の自主防災などと地域の実情等について話し合いを行い自動車避難の在り方について検討していきたい。



かた やま まさ ひろ
片山正弘 議員

問 ふるさと納税基金の活用について

答 現時点での明確な用途はない

問 ふるさと納税基金は、過去、本町に縁のある方から3億円超の寄附を含めた4億1,600万円を残高としている。また、今定例会で集会施設の一部廃止案が示されたが各行政地区からの要望などを踏まえて災害に備えるための避難施設整備等に活用すべきではないか。なお、基金の利活用の優先順位はあるのか。

町長 令和元年度に3億円の多額な寄附をしていただいた。寄附者のご厚意を後年にも引き継ぎたいので、多くの方の利活用かつ形として残る事業に充当したいと考えているが、現時点での明確な用途は決まっていない。



役場庁舎

問 基金を有効活用し、町民が安心して暮らせる施設等の整備が第一優先ではないか。

町長 3億円については、庁舎内部で話が出ていますが当初予算では取り崩さない。

一般質問

問 庁舎建設基金の活用は

答 借地契約期間を20年延長する

問 仮庁舎は借地の契約期間を10年として建設された。先の議会で建物の耐用年数を考慮し、借地の延長交渉を行うと報告されたが、地権者との協議状況は。

問 新庁舎は、複合施設を理想とするが20年先であるなら、現在の庁舎建設基金残高の4億9,200万円を有効利用して現在の仮庁舎を増改築するなど施設の利便性を向上させるべきではないか。

町長 令和5年4月から20年間とした上で、現契約と賃貸借料を同額とする再契約を地権者と12月中に締結予定である。

町長 庁舎の劣化や会議室と議会議場を併用している現状などの課題を踏まえ、令和5年度中に修繕計画など検討していく。

問 当初は10年の予定とされていたが、20年を延長すると賃貸借料は3億7千万円以上になる。契約は慎重にすべきではないのか。

町長 再契約は、建物の耐用年数を考慮して20年を延長とした。



今野 章 議員
あぎら こんの

問 リフォーム助成制度について

答 制度化は町の負担が大きく、国の施策を注視したい

問 地方創生臨時交付金を財源として「暮らしを応援・松島町住まいのリフォーム助成事業」が実施された。リフォームを考えていた町民や事業者などに歓迎されたと思うが、事業の実績や評価を伺う。

町長 コロナ禍での地域経済の循環対策としてリフォーム助成事業を実施し、172件の申請があった。概ね好評をいただいたと思う。総事業費は、助成費用3000万円の約3倍で経済効果でも成果があった。助成範囲を広くしたことで全国的にも事例が少ない事業となり、担当課へは県内外から問合せが多くあった。



問 大きな効果があったが、今回のリフォーム助成は単年度事業である。全国では600以上の自治体で住宅リフォーム助成制度が取り組まれ、経済効果があると評価されている。本町でも住宅や商店のリフォーム助成を制度化する考えはないか伺う。

町長 住宅リフォーム助成事業は、町民の快適な住環境、経済の活性化に有用であると認識しているが、今回のような助成範囲が広い事業の制度化は町の負担が大きく、国の地方創生施策などを注視しながら検討したい。

問 学校給食の無償化について

答 県の子育て応援が必要

問 全国で小・中学校ともに学校給食を無償化している自治体は256自治体と、5年で3倍以上に増加した。また小学校や中学校のみ無償が17自治体、半額補助や第3子からの無償化、中学校3年生のみ無償など一部無償の自治体が多数存在している。

教育次長兼教育課長 学校給食費を完全無償化した場合、総額で4,140万円。中学校だけで1,560万円。中学3年生のみの場合は460万円の財源が必要となる。

町長 給食費を無償化する考えは今のところない。4,140万円の自主財源を毎年だすのは、今の財政状況では難しい。国や県が子育て世帯を応援するのであれば、町としても土俵に乗れるが、1自治体が100%やるとなると厳しいのが現状である。

このほか「インボイスの中止を求めることについて」質問をしています



委員会報告

議会運営委員会

議会活性化の取り組みについて

【行政視察研修報告】

令和4年11月16日（水）

柴田町議会

所感

①議会基本条例の検証において、議員評価を踏まえた行動計画と第三者評価を活用したPDCAサイクルが参考になった。
②議員間討議の場としてワールドカフェ方式を採用し、意見聴取しながら全会一致による提言書の作成など政策立案に繋がっている。
③タブレットの導入でペーパーレス化を実施し、事務局の負担軽減と議員間の情報共有、災害時等の議会運営で活用されている。
④議会懇談会ではワークショップ形式を採用し、町民の意見を政策に反映することを目的とされている。

教育民生常任委員会

小中学校の安全対策について

文化財を活用した学校教育について

【行政視察研修報告】

令和4年10月3日（月）

青森市三内丸山遺跡センター

令和4年10月4日（火）

青森市小牧野遺跡保護センター・岩手県一戸町御所野遺跡御所野縄文博物館

令和4年10月5日（水）

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館・宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

令和4年3月11日（金）

令和4年3月16日（水）

令和4年5月13日（金）

令和4年6月13日（月）

令和4年7月13日（水）

令和4年9月5日（月）

令和4年11月7日（月）

令和4年11月17日（木）

302会議室他

調査検討の結果

小中学校の安全対策について

安心してできる学校生活の提供のため次の点について求める。
①こども110番の家について協力者の状況に合わせた柔軟な登録制度と実際に逃げ込んだ際の通知など不審者の抑止力につながる対応。
②不審者等情報は、地域で情報のタイムラグが生じることのないよう町内全域と関係機関の周知。
③子どもを不審者や災害などの危険から守るため適切な人員等の確保。
文化財を活用した学校教育について

令和4年11月17日（木）
302会議室他

調査検討の結果

小中学校の安全対策について

安心してできる学校生活の提供のため次の点について求める。
①こども110番の家について協力者の状況に合わせた柔軟な登録制度と実際に逃げ込んだ際の通知など不審者の抑止力につながる対応。
②不審者等情報は、地域で情報のタイムラグが生じることのないよう町内全域と関係機関の周知。
③子どもを不審者や災害などの危険から守るため適切な人員等の確保。
文化財を活用した学校教育について

歴史文化カリキュラム「松島まるごと学」で松島の歴史、文化、産業などの学習体験を通して理解を深め、次の点について整備を図りたい。

①文化財拠点施設整備事業（博物館等）の設置など適切な環境。
②本町出土品等を活用して縄文文化にならった集落間連携と人々の絆を大切にする精神を「松島まるごと学」で学習する機会の確保。

委員会報告

品等を活用して縄文文化にならった集落間連携と人々の絆を大切にする精神を「松島まるごと学」で学習する機会の確保。

デジタル推進特別委員会

議会のICT化について

【中間報告】

調査期日・場所

特別委員会

令和4年6月13日（月）

令和4年11月18日（金）

議会議場

【現地視察】

令和4年11月1日（火）

秋田県にかほ市

第一小委員会

令和4年7月13日（水）

令和4年8月8日（月）

令和4年9月15日（木）

令和4年11月4日（金）

令和4年11月18日（金）

301会議室他

【現地視察・講習】

令和4年10月19日（水）

大和町議会・大会議室

第二小委員会

令和4年8月8日（月）

令和4年9月5日（月）

令和4年11月18日（金）

302会議室他

【現地視察】
令和4年10月13日（木）
女川町議会

調査検討の結果

①情報通信技術を活用した議会運営の業務効率化について

視察や調査にてタブレット端末の導入は議会運営、議員活動、議会に関する他事務等の簡素化及び効率化によるメリットを多く確認しており、当該議会においても同様の効果が得られるものと考えている。

②情報通信技術を活用した議会の多様な情報発信について
多くの町民に議会及び町政に関心を持ってもらえるため、映像配信及び会議録の公開に向けて、議会のHPを独立させることが重要であり、これらの情報公開が、議会における議案審議等の質を高めるうえでも有効である。

デジタル推進特別委員会

委員長 高橋利典

副委員長 菅野隆二

①第一小委員会

（委員長）米川修司（副委員長）櫻井靖（委員）後藤良郎・赤間幸夫・高橋幸彦・片山正弘

②第二小委員会

（委員長）杉原崇（副委員長）小澤陽子（委員）菅野隆二・桜井ていこ・阿部幸夫・今野章

一部事務組合議会報告

塩釜地区消防事務組合議会

令和4年10月18日（火）

令和4年第3回定例会

議案の審査状況

① 認定第1号 令和3年度
塩釜地区消防事務組合一
般会計決算の認定につ
いて

行政報告

① 火災件数
管内 34件
(前年比1件減)

② 救急出場件数
管内 7,364件
(前年比800件増)

③ 要介護認定審査判定数
管内 3,794件
審査会開催 128回

④ 障害支援区分判定数
管内 144件
審査会開催 12回

⑤ し尿及び浄化槽汚泥の搬
入総量
4,002トン
(前年比78トン減)

⑥ 塩竈斎場並びに塩釜地区
りふ斎苑の利用実績
管内 1,142件
(前年比38件増)

※令和4年4月～9月末

宮城東部衛生処理組合議会

令和4年10月11日（火）

令和4年第3回定例会

議案の審査状況

① 議案第6号 職員の育児
休業等に関する条例の一
部改正について

行政報告

① ごみの搬入状況
2万1,165トン
(前年比442トン)
松島町分
2,718トン
(前年比156トン)

② 焼却灰、排出ガス中の放
射性物質濃度及び埋立地
浸出水処理水、地下水、
各施設敷地空間放射線量
の測定結果は、いずれも
目安や基準の範囲内にあ
る。

③ 議案第7号 令和4年度
宮城東部衛生処理組合会
計補正予算（第1号）に
ついて

※令和4年4月～8月末

賛成全員・可決

片山 正弘議員
米川 修司議員

賛成全員・可決

赤間 幸夫議員
高橋 幸彦議員

議員表彰

議員として多年にわたり職務
に精励し、町の発展と住民福祉
の向上に尽力された功績により
表彰されました。



高橋幸彦 議員
地方自治功労表彰



今野 章 議員
総務大臣感謝状

町民の声



おお つか
大塚 のぞみ さん
(高城)

移住したいと思う町づくりへ

松島町に住み始めて5年になります。美しい自然やあらゆる表情を持つこの場所がとても好きになりました。

私は花屋として、小さな店を営んでおり色んな地域の方々がお客様としていらして下さり、松島を魅力ある場所として感じているので移住したい、もしくは開業して店を松島に開きたいという声をチラホラ聞きます。

この5年に4名の方の移住をお手伝いしました。その度に思う事は、存在するはずの空家や、空き店舗の情報がかかり少ないということです。



公共の情報に出ているものはかなり限られていて、過疎化を心配し町民人口を増やしたい、移住して来て欲しいという声だけが独り歩きしているように感じます。

せっかくの魅力ある場所に受け入れ体制がない事はとても残念ですが今後に期待しています。素敵な場所ですから体制を整えればきっと多くの方がこの場所に住みたいと思うはずです。

次回の定例会

第1回は3月1日(水)

開催予定です

まつしま議会だより
バックナンバー



こちらから

松島町議会
ホームページ



こちらから

議会の会議録が掲載されました！

傍聴時のおねがい 新型コロナ感染対策のご協力をお願いします



マスクの着用



手指の消毒



体温のチェック



傍聴受付簿の記入

ご心配等がある方は役場庁舎1階「町民の部屋」でも議場の様子を視聴することができます。

編集後記

4年に1度開催されるサッカーの祭典「FIFAワールドカップ」。昨年開催されたカタール大会では世界中が熱狂に包まれ、日本国内も興奮のるつぼと化しました。ドーハの「悲劇」から「歓喜」を味わわせてくれた日本の選手達に称賛を送ります。

夏の甲子園では仙台育英学園が優勝し、深紅の大優勝旗がついに白河の関を越えました。東北出身の選手が多く、応援に熱が入った方も多かったのではないのでしょうか。優勝が決まった後の監督インタビューで発せられた「青春って、すごく密なので」。様々な制限がある中で、懸命に頑張る子ども達に思いを馳せた言葉でした。

思い描いた青春時代を過ごせていないかもしれませんが、コロナ禍での頑張りは、きっと将来に役立ちます。コロナが収束し、みんなで「ブラボー」と思いっきり叫べる日々が来ることを信じ、この時代を乗り越えていきましょう。

広報広聴常任委員会広報分科会

(杉原 崇)

- | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員長 |
| 利典 | 陽子 | 崇 | 櫻井 | 菅野 | 米川 | 櫻井 |
| 高橋 | 小澤 | 杉原 | 隆二 | 修司 | 桜井 | 靖 |
| | | | | | | |